

当初予算

○令和7年度白石市一般会計
予算

192億1730万7千円
(前年度比13.5%増)

〔主な事業〕

○スマートインターチェンジ
整備事業
4億5475万2千円

○道の駅整備事業
20億9675万5千円

○旧白石市いきいきプラザ
解体事業
2億4387万円

○地域づくりコーディネー
ター設置事業
485万円

○白石城開門30周年記念事業
951万5千円

○子ども医療費助成事業
1億1258万1千円

○白石市小学校入学祝い金
403万円

○胃の内視鏡検査事業
336万7千円

○白石市農業振興事業補助金
500万円

○物価高騰対策割増商品券事業
8250万円

○白石市道東小路線外無電
柱化推進計画事業
1727万8千円

○空家等実態調査事業
1418万5千円

○学校給食費の値上げ補填事業
1903万5千円

総括質疑

〔質疑〕予算総額は前年度より23億円多い192億余円となり、当初予算としては最大規模となっている。

今回の予算編成内容についての感想は。

〔答弁〕人口減少・少子高齢化に加え、物価高騰の影響など

により厳しい財政状況であるが、「選ばれるまち しろいし」として発展していくためには今が正念場と考える。

財政調整基金等の主要3基金からの繰入金で20億円規模と多額になるが、限られた財源の中、重要度が高いと考える事業を盛り込み、市発展のために前進させていく予

算編成を行なった。

〔質疑〕道の駅、認定こども園、市民プール、学校再編など、大きな財政支出が予想される事業が山積している。

今後の財政見通しに対する考えは。

〔答弁〕公共施設の整備をはじめとする市民サービスの提供には財源が必要となることから、事業実施検討の際には、人口構造の変化・市民ニーズなどに注視し、利用者の需要と社会情勢に応じた整備・公共サービスの提供を行う視点と、活用できる補助金・地方債などの財政措置状況に関する動向を確認し、通常実施している市民サービスへの影響に配慮した財政見通しを立てていく必要があると考える。

令和7年度 一般会計予算

(単位：千円・%)

歳 出		予 算 額	構 成 比
款 別			
1. 議 会 費		164,347	0.85
2. 総 務 費		2,877,380	14.97
3. 民 生 費		5,490,261	28.57
4. 衛 生 費		1,919,173	9.99
5. 労 働 費		1,617	0.01
6. 農 林 水 産 業 費		345,373	1.80
7. 商 工 費		672,171	3.50
8. 土 木 費		4,123,951	21.46
9. 消 防 費		553,374	2.88
10. 教 育 費		1,651,507	8.59
11. 災 害 復 旧 費		4,263	0.02
12. 公 債 費		1,398,617	7.28
13. 予 備 費		15,273	0.08
合 計		19,217,307	

令和7年度 各会計予算

(単位：千円・%)

会 計 別	令和7年度 予 算 額	令和6年度 予 算 額	令和6年度 当初予算比
一 般 会 計	19,217,307	16,925,771	13.5
特 別 会 計	8,257,208	8,308,068	△ 0.6
会計内訳	国民健康保険	3,686,498	△ 2.2
	介護保険	4,048,795	0.7
	後期高齢者医療	521,915	0.9
合 計	27,474,515	25,233,839	8.9

企業会計

水 道 事 業 会 計	1,222,099	1,289,675	△ 5.2
下 水 道 事 業 会 計	2,008,964	1,830,966	9.7
病 院 事 業 会 計	1,358,997	1,577,919	△ 13.9

※企業会計については収益的支出＋資本的支出の額

